夕刊
磐城新聞
十一月二十六日發行
定價 一ケ月金五拾錢
(日曜祭日翌日休刊)

唱歌會を參觀して(二)
――於平第三小學校
駒嶺生

元來唱歌敎授の目的は御承知の如く少數の聲樂家を養成する機關ではない從つて唱歌會は唱歌の選手競爭會では莫い故に出演回數にこそ制限があるが出演兒童數に制限が無いのである、若し此の際全兒童が出來るのだが服裝の關係上あの兒童一人に代表せしめたとしたら殘りの兒童にどんな影響を與へるか又あの兒童の容貌が特によい爲めであつたとしたらどんな結果を生するであらうか、若し服裝が是非共一致しなければ見榮えがせぬとか特に頭の能い兒童でなければ出來ないといふ樣な遊戯ならば其れは無論小學校としての取り入るべき敎材ではない其んなものは專門のレヴユー團に讓つて斷然放棄しなければならぬ此の意味に於て相當の大校であり乍ら出演兒童數に無暗に制限をしたものが他にも澤山あつた事が遺憾であると思ふ。四、齊唱兒島高德は無難五合唱里の小川は變口の二重音である而かも三拍子を此の位にこなす力は偉いと思ふ伴奏も素晴らしく達者で綽々たる餘裕を見せてゐた。六、唱歌遊戯、足のあとはスキツプステツプで横に飛び行く處など立派な出來但し兒童四名とは不足である。七獨唱荒城の月は聲量も豊富であるが此の曲は口短調で第三小節のレに嬰記號があるのか原曲で獨唱の際は原曲に據るべきで後から出來た色々な編曲によるきものではない此の點一考を煩はして置く。プログラム變更二部の三十四齊唱落葉の踊上出來。九、唱歌遊戯雀のおどりと紅葉唱も動作も巧いが一學級に課する敎材としては不適當である特殊の兒童に敎へて特殊の場合にのみ役立つものである。一〇、合唱秋の聲は和聲の割合もよく上出來である兒童の聽覺を慮つて平素聞き馴れたオルガンを使用せられたのは賢明なやり方で却つて敎授者の奥床しき手腕が偲ばれて嬉しかつた。一一、木の葉のお舟は無難の出來。一二、合唱夢の渚と富士の山で三重唱の富士の山は發聲法にも無理な技巧もなく立派な出來であつた一三、唱歌遊戯月は唱歌會などによくある當込の童謡などを採らなかつた點と特に新作の振付によらなかつた事が嬉しい。一四、齊唱雁は音程やテンポは上出來だが兒童の歌詞を呑み込んでゐない節がほの見えた。一五、獨唱秋の夕は聲の出し方口の開きやうまで老練とても曰ひ度い位である然し決して樂々と唱ひのけたのではない中村秋香氏のギコチない歌詞と相俟つて曲の構成も難しい敎材であると思ふ。一六、唱歌遊戯電信柱は尋二の女であるが敎材は男のものである下肢の動作が伸びないものがあつた。一七、合唱森の歌は申分なき出來。一八、齊唱小馬は思ひ切つて眞面目に古い檢定唱歌を出したものだ伴奏者は專門家である斯いふ示範は舞踏會に劒舞が飛び入りしたやうに一種の痛快味を覺ゐる。一九、唱歌遊戯雨降りお月さんは女兒二名の振り袖姿である、之は第三の所で述べた如く餘興以外眞面目な唱歌會などに行ふべき敎材否材料ではない振り付けは高尚な舞踊でなく下卑た藝人踊りである。

時代警語(日刊)

○昔者、張巡、己れの妾の肉を將士にわかてり。仁なるかな、もし生きたるままの妾を將士にわかたば、更に仁なるものならむ………(社會訓)

○世に仁なるものは、歸つて肉を細君におくりし東方朔よりも、情を萬人に賣る不見轉藝者なり………(司)

病床餘錄(3)
池上富司

縁臺にとどく秋の陽さしのほのぬくさにけだるきなれど手をさやり見る

ほつねんと仰臥なし居る窓近くの八幡の森に百舌强く鳴きすぎぬ

乾きたる喉のつらさに水もとめのむにうましもよひやりしみれり

回診の醫師の言葉に深く呼吸(いき)つけばおのづと腹息づくに安らい行く心

事あらぬ夜毎夜毎の退屈に得体知れざる線などを書き

11月27日

△秀吉播磨上月城を攻む(天正六)△秋田小作爭議暴動化す(昭和四)△コロンブスをセウキユの寺院に改葬す 生前數奇に泣ける人數百年を經て光愈々加はる(紀一、九〇二)△ベレツシナの渡河、流石の那翁も嚴冬將軍には敵し難く饑寒と凍死と戰死と病死の外にコサツク騎兵の追擊を受け、此日ネー將軍の勇戰により辛じて渡河を了することを得たり(紀一、八一二)

拈華微笑

零下四〇度の北滿に凍傷の同胞あり。贅澤云ふと何處か曲るぞ◇時局講演會いつも滿員。何事の反映ぞ◇匪兵を懲らす力、草餅屋のオツカを絞める力。色々あるものだ◇奮闘五五の冬を迎へ彌が上にも前途に光明を認むる磐城訓盲院◇甍とんび、膺?銀貨、情婦喰ひ慌だしい霜月末期の點景

一日一禪

寒林葉落鳥巢出
古渡風高漁艇稀
○

講談 俠艶 女長兵衛(七三)
東京 斯波南叟
(魚崎潮畫)

長『御新造とあれば、殺された樣子を御存じの筈殺した奴は誰で何んの譯で斯様な無慘な眞似をしたのでございますか』樂『ハイ夫れが一向判らないのでございます、手前は昨晩里方へ用事が有つて遲く出掛けました、出掛ける時は氣嫌よく成たけ早く歸つて來い今夜は相憎召使ひが皆出拂ひ戻つて來るかこないか分らぬが、マア好い床を採つて置いて呉れ、眠くなつたら勝手に休むからと仰しやつたので、いつもの御部屋へチヤンと床を敷いて置いて出掛けました、心掛りで有りますから成たけ早く戻る積りのところ、話しが手まどれ朝に成つて歸つて見ますると此の始末……妾はマアどうして好いか思案に暮ました』とワツト其處へ泣倒れた、長兵衛は兩腕を組んでお樂の樣子に始終眼を着けて居る、門前では美濃屋卯兵衛が多くの人の中に交つて何があつたのかと樣子を聽く卯『モシ／＼おまへさん、花房先生のところにはなにがあつたのですか』○『先生が殺されたさうですよ、誠に氣の毒の事でね』卯『へエ本當でげすか』○『本當ともね、わつちは家主の八兵衛さんの長屋にゐるんでげす八兵衛さんが花房先生も昨晩賊にやられた、先生ほどの腕利きも殺される時にや殺される劍術なんぞ習つたつて習はなくたつて同じだと飛んで來ましたんで、手まへも跡から來て見たんですが、家の中はシーンとしてゐて、全く殺されたかどうか判りません樣だが、家主さんが言つたのだから殺されたに違ひないでせう』卯『ハ、ア夫ぢやア八兵衛さんが來て居ますかね』○『へエ朝から詰切りでございます』卯『夫れは有難い』卯兵衛は八兵衛とは心易い間柄でございます、然うした災難の場所に立入ると八兵衛が好い事にして何をして呉れ彼れをして呉れなど丶賴む面倒だから顔を出さぬ方が好い、花房先生のところへは跡で一寸顔を出せば濟む御檢視前でゞもあると八兵衛につかまつたら大きな災難……斯う思つて卯兵衛は態と中へ入らず、長兵衛の出て來るのを待つて居たが容易に出て來ない卯『あゝ早く來れば好いのに、何だか足が棒の樣に突ッ張つて仕舞つた、困つたなア』彼方へ歩き此方へ歩きして居ても、どうしても出ませぬ堪まらなくなつて門内へ入つた、玄關先へ來て、卯『お賴み申す八兵衛さん／＼』と呼ぶが奥へ通じない。卯『遂う／＼八兵衛と顔を合はせる事になつた、厄介だなア』口小言を云ひながら素より勝手は知つてゐるから奥へ入り込む卯『八兵衛さん〱』八『ヤツ聴いた樣な聲だぞ、ウム鎌倉河岸だらう美濃卯だらう、好いところへ來て呉れた、サア此方へ入りねへ、お前だつて花房先生が御存生中は懇意にしてゐたものだ美濃卯〱』卯『是りやア八兵衛家主』八『八兵衛家主もないものだ、其んな唐紙の蔭になど隠れて居なくたつて好い』卯『此方でも飛んだ事だつたそうで、實は八兵衛さん今急用で長兵衛さんと一緒に他へ行くところなんだ、長兵衛さん』長『叔父さんお待たせ申して濟みませんでしたが、何しろ此の譯……花房先生はむごたらしく殺されて終ひなさつた、今其の譯を聞いて居るところでございます、斯う云ふことが出來ては早速米澤町の方へ參る譯にもなり乘ねます』卯『あゝ然うか夫ぢやア何だ私も家に差掛つた用もあるのだからね、米澤町は又に仕樣か!』長『何とも濟みませんが夫れでは……』卯『ぢやア私は先へ歸るよ、後して改めて此方へはお悔みに』八『オツト、美濃卯、歸つちやあ困る、一寸待つてそんな……』卯『ダカラ難義だと思つたのだ、八兵衛家主につかまつた日には……』八『オイ／＼なにを言つてるんだ、マア好いツて事よ、少し賴みてい事もあるのでなア……』。

ラヂオ
仙臺JOHK …廿七日(金曜)…

△前七、〇〇A ラヂオ體操
△九、〇〇A 氣象通報
△九、一〇 料理献立(挽き肉料理) 宮城縣食肉改良研究會 日用品値段
△一〇、三〇A 家庭講座(草根木皮による日本固有の染色法) 山崎斌
△正午 A 時報
△後〇、〇五B 浄曲三尺 一、柳 二、酒屋 三、鳴門 四、堀川猿廻し 五、野球道行
△〇、四〇A ニユース 氣象通報 告知事項
△一、二〇 六、〇〇A エヂソン追悼會狀況 第一部 一、開會の辭—追悼會幹事長井上昱太郎 一、米國々歌—豊島園音樂隊 一、默禱 一、追悼の歌 JOAK唱歌隊 一、追悼辭—追悼會々長金子堅太郎 一、挨拶(通譯付) 米國大使ウイリヤム・C・フオーブス 一、追悼辭—幣原外務、田中文部、小泉遞信、櫻内商工各大臣 一、追悼メツセーヂの決議 一、君が代 第二部講演 一、エヂソンの發明に就て—早大理學工學部長工學博士山本忠興 一、研究室に於けるエヂソン—米國ハーバード大學名譽敎授(通譯付)アーサーイーケネリ 一、エヂソンの精神力に就て—京大敎授工學博士青柳榮司
△三、四〇A 氣象通報
△四、〇〇A ニユース
△五、四五 今晩の番組豫告
△六、〇〇A (子供の時間)お伽漫談(落ちない話) 古川綠波
△六、三〇A 英語講座(初等科) 村岡博
△七、〇〇A ニユース 氣象通報 告知事項 番組豫告
東京日々新聞社仙臺支局主催(在滿軍隊慰安の夕)
△七、三〇 一、挨拶—第二師團留守司令官安田中將 湯澤知事 二、民謡
△九、四〇A 時報 ニユース 氣象通報 番組豫告

廣告
吉田眼科病院

木村病院 平町新川町 電話一六四番

毛糸特賣デー
十一月廿六日ヨリ十一月三十日マデ 五日間
防寒用太毛糸 一オンス 八錢
スキー印毛糸 一オンス 十三錢
一封度(十六オンス)以上御買上の方に賣出し期間中『最も新らしい毛糸編物本』一部進呈
平町田町 ハシモトヤ糸店

夜間診療
胃腸 十二指腸 小腸病 内科 專門
梅毒 淋病 皮膚病 婦人病 專門
内科部 外科部
松村胃腸性病科醫院
(平南町電話一〇七番)

大ウリダシ
十一月末日マデ。
スベテ赤字時代ノ新安値デス。
中ニモコノ際デナクテハ及ビ出來ナイ樣ナ超特價品モ十數點ゴザイマス。
たびメリヤスみやこ等々ノ御買上ハゼヒ只今
モリタヤ洋品店 5丁目 電353

良品廉賣に勝る商略なし
磐城セメント特約代理店
金物問屋 和洋銅物
(久)釜屋商店
磐城國平町五丁目 電話九番 九九番
振替貯金口座東京一〇九五六番
確實敏捷は(久)の生命なり

産科 婦人科 花柳病科
午前宅診 午後往診 入院應需
井阪醫院
平町田町(元合津醫院跡) 電話五五九番

無効返金藥(二日内服効なき時は殘藥引替全部返金す)
登錄商標 岩里 りんびやうこしけ 別府淋藥
別府温泉で名高い岩里家の家傳祕藥
知名新聞雜誌推奬(東京朝日、大阪朝日、東京日日、大阪毎日、富士、講談倶樂部、實業之日本主婦之友、及全國知名新聞廣告御參照)
人迷せの賣藥多き中に別府市鶴水閣岩里天然堂家傳別府淋藥は古來家傳祕藥にして男女血ウミ、痛コシケ、消渇、不思議に止り連服するも絶對胃腸障害なき名藥である、尙同藥は責任ある速効藥にして二日内服効なき時は殘藥引換に全部異議なく返金す急性慢性惡性治らぬ人は七日のまれよ、申込次第新品送藥す。◎淋病治療書數十頁の美本無代進呈(此の新聞名記入申入者に限)
藥價(急性用(黑箱)一週分三圓 慢性頑固惡性用(赤箱)一週分五圓)(送料前金無料代金引換廿三錢)
別府市中濱町 岩里天然堂
特約一手販賣 阿康藥舖(古鍛治町 縣社下)

ガス入電球ノ値下ゲニ次グ又値下ゲ
十燭以下十二錢・五十燭マデ十八錢
御電話ガアレバ屆ケマス。
平三 大谷時計病院 眼鏡科 電話十九番

女工招聘
一軍手編女工 貳名
但年齡十七八歲ヨリ三十歲迄ノモノ
平町在住者ニシテ高等科卒業以上身元確實
右希望者ハ左記ケ所ニ御來談被下度候
平町三丁目 山田乙壽

高久病院
平町田町(電話五一三番)
醫學士 高久忠
新潟醫學士 赤羽濟
藥劑士 佐竹菊雄
内科 小兒科
外科 花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科

御下賜金の恩命に前後十回
輝かしき光榮の歴史を有つ 財團法人磐城訓盲院の既往
此程廿五周年記念式を擧行

財團法人磐城訓盲院創立二十五週年記念式は去二十三日午前九時より同院講堂に於て梅崎理事司會の下に擧行したが君が代齊唱、勅語奉讀の後水野院長の左記式辭、木村せい、鈴木太次平兩生徒代表の祝辭あり終つて物故同窓生三十名の追悼式に移り僧侶讀經、水野院長の追悼の辭、卒業生並生徒五十八名の燒香、默禱の順序にて閉會後同窓會を開催役員改選、會計報告、茶話、鐵道經理局税田健次郎氏の琵琶等あり盛會裡に閉會した

式辭

前略――抑々本院は（中略）明治三十九年本月本日日露戰捷記念事業として石城教育部會の設立せられたるものにして爾來關係者は非常なる努力奔走を以て資金を募集し一面幾多篤志家の同情に訴へ一面郡及縣の當局に迫りて其補助を仰ぎ事業經營其緒につき漸く其存在を認められ內務文部兩省の補助奬勵を受くるに至り大正十一年五月財團法人組織とし石城教育部會を離れて獨立し同年十二月郡制廢止の際本郡より校地校舍並に郡基本金二萬餘圓の交附を得基礎茲に確立し同十三年十二月盲啞教育令に準據し本院設置の認可を受け事業益々進展し成績年を逐ふて向上し畏くも宮內省より御下賜金の恩命に浴すること十回其額實に三千圓の多きに達せり而して郡內各町村長の深甚なる同情は

今上陛下の攝政宮殿下に在まし際御成婚奉祝の誠意と合致し記念として校舍新築費三萬圓を寄附せられ現在の如き堂々たる校舍校地を有し其基礎と施設とに於て東北に其比を見ざる異數の發達を遂げ本年度に至りて縣立校に代用せられたるは諸子と共に欣喜に堪へざる所なりとす而して創設以來本院に學べる者百七十六人其業を卒へたる者八十二人本院經營に要せし資金累計實に九萬三千二百二十九圓九十六錢の多額に達せり然も世運の發展に伴ひ斯道の發達を要望せらるること急なるの時に於て諸子と共に其責任の益々重きを加ふ諸子よ希くば既往に鑑み將來を考慮し更に一層の奮勵と努力とを以て本院の聲譽を發揚せんことを（後略）

傷ましくも霜燒けで 奉天病院に收容さる
新妻軍曹外郡關係の五勇士

板張りの床に滾したお湯が直ぐ凍ると云ふ零下四〇度の北滿平原に於ける戰闘で凍傷に罹り二十日奉天衛戍病院に收容された若松歩兵第二十九聯隊七十一名の內郡下關係は左記六君である

（山田村）歩二九歩砲隊軍曹新妻清（植田町）歩二九下山田滕（內郷村）歩二九の六市川正義（上遠野村）歩二九の五上遠野好行（磐崎村）歩二九平射砲二橋本八百治（下小川村）歩二九の五箱崎慶三郎

白石玄海氏 時局講演會
二ヶ所とも盛況

在郷軍人平町分會主催の時局講演會は既報の如く昨二十五日正午から聚樂館午後六時から第三小學校で開催したが何れも破れんばかりの盛況で聽衆は講師白石玄海の熱辯に動かされ遠く朔北の荒野にある多門第二師團長、平田二十九聯隊長、若松騎兵二聯隊長に對し全聽衆の名を以て叮嚀な慰問の電報を發した、尚ほ當日の入場料の益金は之れを全部慰問品に換へ在滿兵士に贈る事となつた

□□□□□□□ 磐中教練査閲　磐中軍事教練の査閲は來月十一日校庭附近に於て二九聯隊伊井中佐査閲官により執行されると

□□□□□ 平商軍事講演　平商では明二十七日午後一時より大野村出身高木海軍中佐の講演會を催すが尚ほ五年生約四十五名は來三十日午前八時から駒場配屬將校引率の下に好間村上ノ原方面に於て野外演習を行ふ

點字慰問狀
磐城訓盲院から

磐城訓盲院生徒三十餘名は慰問袋を作製果と點字の慰問狀を入れ近日發送すべく手續中である

○○○○○○ 山間部兒童も　合戸、渡戸、下三坂の小學兒童は在滿兵士に慰問狀を綴り今二十六日郡部會長に提出した

本社からも
けふ繪葉書を送る

本社では郡出身在滿兵慰問の微衷から過般來日々の本紙を郵送してゐる外平町風景の彩色繪葉書に慰問文を印刷し今二十六日付發送した

夏井青訓査閲　夏井村青年訓練生の査閲は明後二十八日午前九時から同村小學校庭で執行終つて午後一時から同校講堂で宮尾中佐の軍事講演會を開く由

千人縫ひ 彈丸除け

平町搔槌小路學用品雜貨商佐藤繁藏は彈除けに眞綿と唐辛子を入れた千人縫胴卷を送る事となつた

既往三年の完納が 平町に十四組合
近く縣から表彰されん

縣では現下の情勢に鑑み地方に於ける各種納税の滯納が今後一層甚しかるべきを豫想し之が對策に腐心の結果何等かの方法を講じ之間の奬勵に資せんとするものの如く今回平町に對し昨五年から既往三年間に於ける國縣町村税期限內完納組合の取調方を照會してきたので同町內百一組中該當の左記十四組を回答したが近く表彰あるものと見られてゐる（括弧內は組合員數）

磐城中學校納税部(二九)北目町組(二三)平第一小學校職員組(一七)古鍛冶町組(二八)三丁目第三組(六)役場職員組(二二)新川町中組(一九)同上組(四四)税務署職員組(一四)南町第一組(三四)鎌田町東部組(四二)同東一組(四八)同第三組(二三)

指導員を招集して 桑園改良協議
廿九日久の濱支所に 池田內務部長外多數會同

濱三郡に於ける養蠶家二萬一千戸は今春來其筋より低利資金の融通を受けて荒廢桑園の改植をなし着々好成績を收めつつあるが右に關し之が指導機關たる蠶業取締所では二十九日久の濱支所員、桑園改良指導員等を招集し明春行ふ改植桑園の肥培管理並に今後尚改植すべき桑園の指導方法等につき討議する事となつたが當日縣からは池田內務部長、太田蠶糸課長、赤澤技師を初め關係者多數臨席する筈である

磐中生徒は 何を讀む？
愛讀雜誌調べ

磐中では此程全校生の愛讀雜誌を調べた處キング一二〇、受驗と學生六七、子供の科學二四雄辯一七、偉人傳二三、野球界一一、少年倶樂部九八、三年の英語一六、偉人三八が最も多數で他に若干思想講話、キネマ、大日活、若草、婦人公論等あり同校では之を參考資料に思想の善導に努むると

醜穢な落書矯正に 各校共同戰線を張る
小學中等校の意見一致

平町各小學校並に中等學校では便所其他の建物器具等に迄書かれてある醜穢な落書が拂拭する後から後から繰り返され弊害は更に公園停車場の多衆出入する場所より個人の門塀等に迄及び風致上放置出來ぬので當局者は夙くから之が矯正に就いて頭を惱ましてゐたが從來の如き個別的の方法を以てしては百年河清を待つに均しいものあるに着眼し今後各校聯絡の上徹底的防止に努める事となつた

眞つ晝間凄い悲鳴
飲み逃げを催促し 女將危い目に遭ふ

平町南町料理店佐藤家事佐藤サツ(五)は今二十六日午前九時半頃鮮血に塗れ髮を振り亂して助けてくれと悲鳴を上げ乍ら同家筋向の小川屋蕎麥屋へ飛び込み柱に獅嚙み附いた儘失神した爲樣になつて居る旨附近の人から其筋へ訴へ出でにより平署員が同人方に急行し屋內を搜査すると二階座敷六疊間の押入れ中に布團に包つて潛伏して居る怪漢あるを發見有無を言はせず同署に連行の上嚴重取調べると右は鍜冶町二八三國屋印刷所吉太郎四男高野四郎(二六)で同人は昨二十五日午後十時半頃登樓し今曉三時近く迄飲酒十餘圓の豪遊をなして床に就いたが九時半頃裏口の雨戸をコヂ開け逃走せんとして居るのをサツに發見され支拂ひを迫られた爲め矢庭に有り合はせの手拭と女用の下締を同人の頸部に捲きつけたが相手が頑强に抵抗した上悲鳴を上げて隣人を呼んだ爲逃げ場を失ひ前記に藻繰り込んだものと判明引續き嚴重取調べ中であるが同人は懷中に金槌を所持してゐた

平町新風景
愛嬌百パー
孫娘の代筆が生む？ 慰問袋の喜劇

――御國の爲に戟を執つて滿洲の野に活躍さるる。世にも氣高く男性的なあなたのお姿を想像する時、女乍ら至誠奉公の念に燃ゆる私のハートは抑え難ない感激に顫ゑわなくんです。

少くもその婦人の教養を想はする流麗な水莖の跡は更に續くんです。

――師走近い今宵の寒月は、枯葉さやかにそよぐ高粱の蔭に、銃を握つて起つあなたの颯爽たるお姿にも照つてる事でせう未だ見ぬあなた乍ら誇るべき國の一女性として私は玆に情熱のミリオンを總動員してあなたの武運長久を祈るものであります――。

０

ハートのすかしがついて居る桃色のレター。ペーパーには荒涼たる北滿の野に於ては慰問袋を開いて始めて嗅ぎ得る芳芬の香さへ漂つてるんです、未だ見ぬ佳人！。嬉しい慰問袋の贈り主の年齢やら風貌やら、色々にポーヅを替えては、あらゆる女性の美點を採つて眼前にクローヅ・アップして見た彼氏なんです。

０

――朔北の天地も、燃ゆる貴女のパッションが通じ――

と云ふ樣な謝狀の更に返事として『先達は孫に代筆させて御機嫌を伺はせました處早速御叮嚀に御便り下さいまして有り難ふ存じますわたしは安政六年のひつじ年生れで、今年七十三になりますが、お陰さまで未だ達者です。倅の代筆にて』と云つた具合の手紙が行つたとするんです。

０

花羞づかしい破瓜期の美人を想像して花釵を買つて來た相手が、兩杖をついて寺詣りを仕事にしてゐる石つんぼのお婆あさんであつたりしたのは決して前にも無かつた實例ぢやないんです。

慰問袋の贈り主に對する認識不足が生む吹き出す樣な御愛嬌話の幾つかは何×かの將來に於て平町邊にも再たあるものと思はなければならないんです

情婦を連れ出して 賣り飛ばし損ねる
横着な湯本白煉瓦職工

湯本町品川白煉瓦工場職工双葉郡新山町生れ前科二犯川原義正(三)は豫て馴染の平町材木町カフェー享樂方女給磐崎村大字西郷二四三佐藤二女坂井マサ(九)を二十四日午後一時頃甘言を以て連れ出し浪江町白石屋旅館に宿泊同人を賣飛ばさんとしてゐるのを浪江署員に逮捕され今二十六日平署に引取方の通知あつた

白晝悠々 空巣覗ひ

內郷村大字宮瀧川松次方で一昨二十四日午後二時頃家人の留守中現金十八圓外衣類十數點を窃取された旨屆出でにより其筋で嚴探中同宇居住東京市外北豐島郡尾久町上尾久一二三生れ吉田忠雄(二四)を被疑者として引致取調の結果前記犯行を自白したが尚ほ餘罪見込で引續き取調中

疑はしい燒け銀貨
好樂館の入場料から發見 其筋へ眞僞の鑑定を求む

內郷村大字宮字蛭子二三磐城劇場主惠原猪三郎氏は二十二日夜好間村好樂館の入場料金中から高熱の火で燒かれた樣な贋造らしき五十錢銀貨一枚を發見今二十六日平署に屆出たので取敢えず其の眞僞を確むる爲日本銀行の鑑定を求むる事となつた

發明王を偲ぶ
各學校で追悼歌

平町の各小學校では明二十七日の朝會に於て發明王エヂソンの追悼歌を歌はしめ故人の功績を偲ばせ兒童の勤勞及發明尊重の觀念涵養に資すると

□□□□□ 堆肥增殖指導　縣主催の堆肥增殖改良指導養成講習會は來月二十日から三日間及び來春一月二十六日から二日間農事試驗場石城分場で開催されるが講師は地方農林技師辻盛一郎、技手中田温兩氏である

遞講合格者　過般平郵便局で行はれた仙臺遞信局講習生受驗者約三十餘名中左記四名が合格した

(勿來)沼田清吾、(大野)渡邊輝雄、白井壽郎(新山)松本秀高

□□□□□□ 高木秋葉兩氏講演　磐中では明後二十八日午前九時より高木中佐並に東京盲學校長秋葉馬治兩氏の歐米視察講演會を開催する

□□□□□□ 好間裁縫科視察　小針縣視學委員は今二十六日午前九時から好間尋高小學校を視察した

三倉橋着工
色川氏に落札

平第三小學校前新川に架設する三倉橋架換工事は一昨二十四日入札を行つた結果五百四十四圓で搔槌小路色川勝三郎氏に落札直に着工する事となつた

大工さんの御難
普請場で盜まる

○○○○○○ 平町六丁目一羊羹製造業緑川太次郎方普請場に置いた內郷村綴大工職箕山某所有の大工道具二箱價格六十圓を一昨二十四日何者にか窃取され平署に訴へ出た

宿料踏み出沒　平町白銀町松崎屋旅館事松崎吉太郎方に投宿した自稱茨城縣磯原町呉服商小林實(二四)が宿泊料五圓餘を踏んで逃走した外同樣二三件の訴出あり今後年の瀨の迫ると共に此種の宿料踏みが多數現はれるので其筋では注意の眼を睜つてゐる

○○○○○ 松野君表彰傳達　磐中四年生好間村北好間松野久作君は去月十四日午後四時頃同村吉野義也長男望(七)が好間川に轉落溺死せんとしてゐるのを救助した廉により川崎知事より表彰され今二十六日平署から傳達された

四倉通信
秋市
來月初旬開催

四倉町に於ける秋市は來月四日(舊十月二十五日)より向ふ三日間同町仲町道路に於て開催するが開期中は石橋曲馬團、女劍舞其他餘興あり近郷近在から多數の人出を豫想されてゐる。左記諸氏が主として斡旋すると

深谷卯三郎、伊藤正次郎、佐藤幸三郎、佐藤彌一、新妻惠、齊藤常松

□□□□□ 消防組頭會議　近く管內消防組頭會を開き在滿兵慰問に就て協議すると

○○○○○ 青訓施設刷新　四倉青年訓練所は主事菊地校長石川指導員等の熱誠なる指導の下に相當の成績を擧げ今回の査閲も好成績裡に終了したが更に明年四月の新入生徒に對しても一段の努力を拂ふべく各種團体との聯絡其他に關し目下菊地主事に於て考案中であると

平町慶弔錄

△出生　四軒町茨城縣新治郡葦穗村小合四八一中島啡市三女マツ

△婚姻　立町五七小野寺治雄(二九)新潟縣中蒲原郡横越村小橋一一三中川キク(三二)

廣告

僅かづゝ積む强制貯金 無盡が生み出す千兩箱

融通 低利 蓄積 安心
三年無盡
大藏大臣免許
湯本無盡會社
電話四七番

（一甘黨陣屋開業一）
味覺の秋
訪客に!! お茶に
弊店獨得のおしるこを 五錢均一
御繕しるこ 田舍しるこ おぞうに ゆであづき
スピード時代に相應しく御用命は出前迅速何卒多少に不拘御用命の程伏してお願ひ致します。
拾月拾三日
平田町（藤田女學校隣）
泉屋支店
電話五一〇（呼出）

內科、小兒科 花柳病科 入院應需
藤沼醫院
平町紺屋町 電話平長五〇七番

貸切は●●
親しみあるサービスを以つて知られたる！
尼子タクシーへ
電六四〇番
主任 澤正路

專門 一般內科
內科ハ何デモ診療致シマス 呼吸器病バカリデハアリマセン
平町南町六五（電話一八一番）
川井內科診療所
醫學士 川井重之
女醫 川井安子